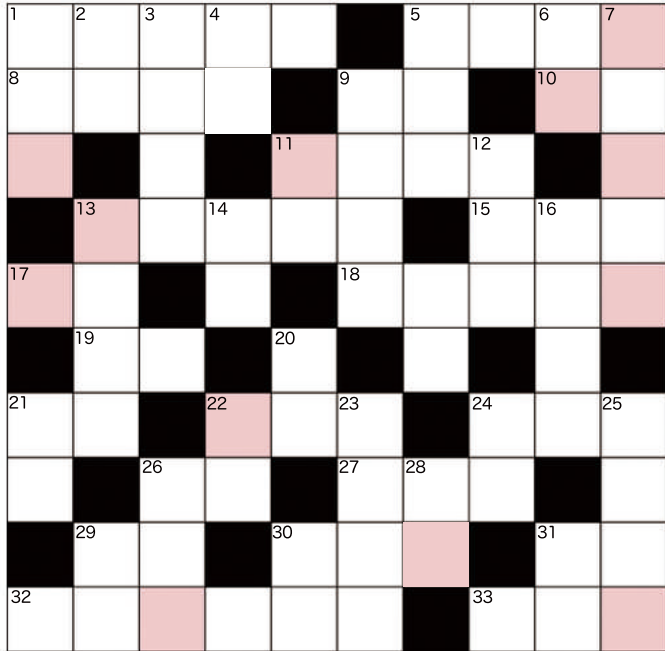




クイズに答えて
プレゼントに応募しよう！

佐久穂クロスワードパズル



佐久穂町や東信地域にちなんだ言葉がたくさん登場するクロスワードパズルです。

クイズ ピンク色のマスに入る文字を組み合わせることができる名称は？
(ヒント：「さくほ通信 Vol.12」で紹介した「〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇」)

ヨコのカギ

- 佐久穂町こどもセンターの名称は？
- 日本画壇の最高峰にいた画伯の素描を収蔵した「奥村〇〇〇記念美術館」(耐震工事のため休館中)
- 佐久穂町最大。野球にソフトに「海瀬総合〇〇〇〇ド」
- 別れた男女が〇〇を戻した
- 芸事も建物も〇〇が大事
- デマンド型乗合タクシーの名前は「〇〇〇〇号」
- 町から北に見えるのが浅間山、南に見えるのは？
- 動物が体を大きく見せるなどして相手をおどすことをなんと言う？
- 日本「森の巨人たち百選」に選ばれた「トチノキ・〇〇太郎」
- 1990年代後半に大ブームとなり、今も人気のたまご型おもちゃ
- 緑色が濃く、香りの高い「信州ひすい〇〇」
- 佐久穂町のイメージキャラクターは「しら〇〇ちゃん」
- 鉄道駅の駅員さんの仕事
- 湯呑みなどの他、ペン立てや花瓶などにも使える「しらかばちゃん植林〇〇〇」
- 佐久穂町のプルーン(プレミアムオータムキュート)のブランド名は？
- 日本で海から一番遠い駅
- 食べて美味しい、釣って楽しい淡水魚
- ことわざ「〇〇〇の上の水練」
- 町内外の人気店のカレーが楽しめるイベントは「さくほカレー〇〇デン」
- 佐久穂町産のお米とでんぷんのみでつくったもちもちの麺の名称は？
- 決まった仲間と定期的に飲み会をしつつ、掛け金を出して融通し合う仕組み



タテのカギ

- かつてはスケート場にもなった農業用のため池「〇〇〇湖」
- 家財などを保管しておく昔ながらの〇〇が町にはたくさんある
- ぜんぶひっくりかえしてひとつにまとめること
- 普段は無愛想、たまにデレデレ＝「〇〇デレ」
- 国内最古級の石器が発見された「〇〇〇ロック遺跡」
- 佐久穂は〇〇はあまり降らないが、気温がととても低くなる
- 円形分水がある集落
- キャッシュカードの暗証番号は〇〇〇〇の数字
- 戦前戦後この地域で盛んに行われた〇〇スケート
- 意味の似た語のこと
- 甘皮のついたままひいた蕎麦粉で作る緑色の蕎麦
- 日本〇〇の奥村土牛は戦時中に八千穂村に疎開した
- ぎりぎりでも余裕のない様子、またはハイヒールで歩く音
- 大日向の古谷溪谷にある「乙女の〇〇」
- 町の森林の多くを占める〇〇マツ
- 佐久穂町には、羽黒下、海瀬、八千穂、高岩の4つの〇〇があります
- ふるさと遺産収蔵館の略称は？
- 佐久穂町の特産果物は？
- 酒を売ったり飲ませたりする店のこと
- 偽物のことを〇〇テーションと言う
- 米ぬかでタケノコの〇〇抜きをする
- 対等であることや同年代であることを表す若者言葉
- 明日は区の草刈りだから〇〇を持っていく



こたえが
分かったら

黒澤酒造「井筒長 純米 百姓物語」を
抽選で5名様にプレゼント！



QRコードで佐久穂町公式LINEのアンケートにアクセスし、
クイズのこたえ、氏名、住所をご回答ください。

※当選の発表は賞品の発送をもって代えさせて
いただきます。しめ切り:令和6年1月14日



さくほのひとさら



Instagram



公式サイト



佐久穂町佐口産の酒米で作られた「井筒長 純米 百姓物語」。
地元の“ひとさら”ならぬ“一杯”で、家族や友人と暖かなひと
ときを。町内では「ギャラリーくろさわ」「四ツ目屋」で販売。

黒澤酒造株式会社
穂積1400 TEL 0267-88-2002

町の注目情報

小海&佐久穂の小中学校で 郷土食ウィーク開催!

10月に、地域の食材を使用し東信地方の郷土料理を取り入れた給食が小海町と佐久穂町の全小中学校で提供されました。

凍み豆腐の卵とじ・ひたし豆
(佐久穂小・中学校)



お煮かけ
(大日向小・中学校)



はさみこみ
(小海中学校)



お品書き

- お煮かけ
- はさみこみ
- 塩丸イカのマリネ・酢の物
- 煮こじ
- およごし
- 凍み豆腐の卵とじ
- 鮭のかす煮
- ひたし豆

この他、鯉やニジマス、野菜など地域の食材たっぷりのメニューでした。

学校ごとに4~5日にわたり8品の郷土料理を味わいました。



動画『おばあちゃんのお台所』

地域の方が実際に調理しながら、その料理が登場した日常の思い出、この地域ならではの食材、調理の工夫などを語ってくれました。

お昼の時間に観ました



リレーコラム

さくほ推し♡

佐久穂町出身の皆さんにリレー形式で近況と町への思いを語っていただきます。

第3回：中島里実さん（佐久穂町花岡区出身 愛知県在住）

結婚後、夫の仕事の関係で佐久穂町から愛知県に移住。6年前にはノルウェーの北極圏に1年住みましたが、現在は愛知県日進市に住んでいます。2歳と11歳の2人の子どもがおり、今はライフワークバランスを大切にしながら働いています。

私が佐久穂町の魅力を再発見したのは、夫に出会ってからです。星や自然が大好きな夫は、とにかく佐久穂町が大好き。私以上に（私の実家への）帰省を喜び、毎回、癒された～と言っています。

仕事で近くに出張した時には、わざわざ実家に顔をだし、一人で宿泊したことも。千葉生まれで日本各地を転々と引っ越してきた夫にとって、「自分のふるさと」と呼べる素晴らしい故郷のある私がとても羨ましいと言っており、佐久穂という故郷のある自分がすごく恵まれている事を再認識しました。また、私が帰省すると、地域の方が私のことや夫・娘の名前まで憶えてくれて、声をかけてくれます。そういった人の温かさ、佐久穂町を離れたことで一層感じました。

佐久穂の魅力は本当にたくさんありますが、特に私が大好きなのが夏。実家の裏山は、これでもかというほど鮮やかな緑がもこもこ生い茂り、青空とのコントラストがきれいで、まるでトトロの世界のようです。そして夜はエアコンなしでも寝られるほど涼しい風を感じ、虫の声を聴きながら床に就く時間が、心からリラックスできる最高の贅沢だと感じています。コロナ禍でなかなか実行できずにいましたが、今年の夏は、念願だった娘との「天体観測」ができ、八千穂高原の満点の星空も満喫できました。

この素敵な佐久穂町をもっと多くの人に知ってもらい、またその先には移住する方が増え、佐久穂町にさらなる新しい風が吹くことを期待しています。

スキーシーズン到来!

八千穂高原スキー場では「雪の良さと人の良さを感じてもらおう」「少しでも長くシーズンを楽しんでもらおう」とスタッフ一同がんばっています（横森センター長談）。



スクート・スノーシュー等スキー・スノーボード以外のレンタルも充実しているので、新たにチャレンジしてみるのも楽しそうです。



家族で帰省したときの一枚

編集後記：今号の制作中に町でも雪が舞い、最低気温が零度を下回るようになりました。上で紹介した「おばあちゃんのお台所」を見ながら「お煮かけそば」など作って暖まりたいと思います。次号は3月に配布予定です。（E.Y）

<企画・編集> さくほ通信club・(一社)アンテナさくほ

さくほ通信club note

<発行>佐久穂町役場総合政策課 長野県南佐久郡佐久穂町大字高野町 569 番地 TEL0267-86-2553

